

テニュアトラック助教（女性限定）の公募について

1. 職位及び人員 助教 1名
2. 所属 山形大学 学術研究院（理学部主担当）
3. 専門分野 生命科学（細胞生物学・機能生物学）
4. 採用予定年月日 令和3年4月1日以降のできるだけ早い時期
5. 職務内容 職位に応じた学部・大学院における研究活動および教育・運営
6. 任期

5年間。ただし着任時から3年以降に審査を行い、テニュア取得基準を満たしている場合は、翌年度から任期の定めのない教員として採用します。なお、現在「国立大学法人等人事給与マネジメント改革に関するガイドライン」に基づき、本学の新年俸制及びテニュアトラック制の導入を検討しており、採用時点で新年俸制及びテニュアトラック制が導入されている場合は、新制度が適用されます。新年俸制及びテニュアトラック制について、整備され次第ホームページに公表します。

7. 応募資格

- (1) 女性であること。

「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則って男女共同参画を推進するため、女性に限定した採用を行うものです。

- (2) 博士の学位を有する、あるいは令和3年3月末までに取得見込みであること。
- (3) 本学に所属する教員と共同して、細胞内に発達したオルガネラの動態に関する研究を、分子・細胞レベルで推進できること。
- (4) 本学に所属する教員と共同して、将来的に整備予定の山形大学生命科学研究推進統合ファシリテーターの管理運営業務を担当できること。
- (5) 電子顕微鏡を用いた細胞の微細構造解析や、質量分析装置を用いたプロテオーム解析のいずれかに熟練していること。

8. 審査方法

書類選考後、面接を行います（旅費の支給はありません。なお、オンラインで実施する場合があります）。

9. 応募書類

以下の(1)～(7)の印刷物、ならびに(1)～(7)の書類をPDFファイルにまとめ、USBまたはDVDに記録したものを郵送してください。ただし(2)の候補者データシートはエクセルファイルも提出してください。国外在住者が応募する場合は、パスワードで保護した電子データをE-mailで提出してください（容量が大きくなる場合は、複数のファイルに分割して送ること）。E-mailで応募書類を送信して、2勤務日以内に受領確認メールが届かない場合は問い合わせ先まで連絡してください。

- (1) 履歴書（様式をダウンロードして記入） <https://www.sci.yamagata-u.ac.jp/recruit/>

- (2) 生命科学分野候補者データシート（様式をダウンロードして記入）

<https://www.sci.yamagata-u.ac.jp/recruit/>

- (3) 研究業績目録（様式自由：ただし下記の項目に分類のこと）

- (a) 原著論文(査読有り, 公表が受理されたもののみ記載すること。また引用回数を明記すること),
- (b) 総説・解説(引用回数を明記すること), (c) 著書, (d) 特許(出願・登録, 国内・国際の区分を明記すること), (e)招待講演(国際会議, 国内会議を明記すること), (f) 競争的研究資金・助成の獲得(代表, 分担を区別し, 研究費(直接経費)の総額を記載すること), (g) 受賞歴, (h) その他(社会貢献等)

(4) 主要論文(5編以内)のPDFファイルおよび, 各論文について200字程度の概要

(5) これまでの研究概要および着任後の研究計画(A4紙3枚以内)

(6) これまでの教育経験と教育についての抱負(A4紙2枚以内)

(7) 応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡先

10. 応募締め切り 令和2年11月13日(金) 必着

11. 応募書類の提出先

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4番12号

山形大学小白川キャンパス事務部

総務課総務担当(理学部)

※封筒の表に「生命科学分野応募書類在中」と朱書き簡易書留で送付してください。

12. 問い合わせ先

教員候補者選考委員会委員長 横山 潤 E-mail: jyokoyam@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

13. その他

(1) 山形大学では, 教員の年齢構成の改善を図るために特に若手教員の活躍の場を全学的に拡大し, 教育研究を活性化していく予定です。このことを踏まえ, 本公募は若手教員(40歳未満)の応募を歓迎します。

(2) 研究業績の評価に関しては, 出産・育児介護等で研究活動を休止した期間(ブランク期間)の影響を考慮します。ブランク期間がある場合は, 研究業績一覧の最後に記載してください。

(3) 応募書類は返却致しません。この情報は本選考以外の用途には使用致しません。

(4) 選考の過程で別途, 推薦書等の書類の提出をお願いすることがあります。

(5) 山形大学では, 全学をあげた男女共同参画の推進とワークライフバランスの実現に取り組んでいます。本学には, 小白川キャンパス保育所, 医学部保育所・病児保育室など, 各キャンパスに保育支援制度があり, 子育て支援が充実しています。また, ダイバーシティ研究環境実現のために, 研究継続支援員制度, 学会参加時の保育支援制度をはじめ, 女性研究者の活躍を支援する制度を整えています。詳細については, 下記URLをご覧ください。

山形大学男女共同参画推進室 <http://www.yamagata-u.ac.jp/kenkyu/danjo/>

E-mail: y-danjo@jm.kj.yamagata-u.ac.jp